

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 新潟県立国際情報高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒949-7302

新潟県南魚沼市浦佐5664-1

E-mail : school@kokusaijouhou-h.nein.ed.jp

Website : http://www.kokusaijouhou-h.nein.ed.jp

児童生徒数：男子 214名 女子 215名 合計 429名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解  
 持続発展教育 (ESD) (  国際理解  世界遺産  平和・人権  環境  気候変動  
 生物多様性  エネルギー  防災  食育  伝統文化 その他 ( )  
 そのほか (異文化理解)

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

##### (1) 海外の姉妹校等との交流

- ①海外研修として、3月に米国、豪国の姉妹校等へ1年生を派遣し、学校体験、ホームステイをした。
- ②姉妹校（Evanston Township High School, Evanston IL USA）が日本研修を行うときに、本校で学校体験を行う。姉妹校生徒は本校生徒の家庭にホームステイをした。
- ③中国の高校が1日学校体験として本校を訪問し、英語や体育の授業・茶道・書道を体験した。本校の生徒と中国の生徒がバディを組み、英語で交流した。

##### (2) 1学年：国際理解学習

###### ①海外研修

自己理解や国際的なコミュニケーション能力を養う目的で、オーラルコミュニケーションⅠを活用し、プレゼンテーション用写真帳を制作し、それを用いた英語によるプレゼンテーションの練習をした。3月末の海外研修に参加する者は研修先で役立てる。また、授業外でも日本の文化を伝えるプレゼンテーションの準備をした。

###### ②国際理解ワークショップ

新潟県立大学と国際情報大学の学生を招き、それぞれ「発展途上国における学校の持つ意味」、「NGO」に関するワークショップを開いた。生徒はそれぞれのテーマに関して自分の考えを発表した。

###### ③ガイドボランティア

一部の生徒が、国際大学の学生に地元を案内するガイドボランティアを勤めた。世界の様々な国や地域出身の学生に対し、英語で地元のことや日本について説明した。

##### (3) ユネスコクラブ（クラブ活動）

- ・姉妹校等が来校した際に、食を通じて日本文化を紹介した。
- ・ALTと世界の料理を作り、試食し、その国の文化について調べた。
- ・近隣の国際大学の留学生が催す行事を観覧したり、留学生と交流した。

##### (4) ボランティア委員会（委員会活動）

- ・近隣の高齢者施設に月1回程度訪問し、入居者とふれあいをもつなどの傾聴ボランティアを行った。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。
- 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

これまで本校で実践してきた3年間のカリキュラムにおいて、異文化理解や農業体験がある。そこに国際理解・環境等の観点から持続的発展教育(ESD)につながるよう意識して、活動を行った。これにより、本校の教育活動がより充実したものとなった。

また、ボランティア委員会による高齢者傾聴ボランティアにおいては人権の観点から、ユネスコ部は食育の観点から活動を行った。

年々ユネスコスクールとしての理解が深まっており、これらの活動が生徒によってより主体的・意欲的に行われるようになってきた。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ  
記載をお願いします。

□ 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

□ 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

■ 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いいたします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

(1) 姉妹校

- ・ Evanston Township High School (Evanston, IL. USA)
- ・ Aberfoyle Park High School (Adelaide, SA. Australia)

(2) 海外研修 (3/19~3/28)

- ・ Evanston Township High School (米) 生徒24名 教員2名
- ・ Glenbrook South High School (米) 生徒20名 教員1名
- ・ Arndell Anglican High School (豪) 生徒18名 教員1名
- ・ Lorien Novalis High School (豪) 生徒19名 教員1名

(3) 本校へ交流訪問 (10/21)

- ・ 広西岑溪高校 (中国) 生徒10名 教員1名
- ・ 梧州高校 (中国) 生徒12名 教員1名

□ 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)